

(5) 2014年6月17日(火)

タウン情報

学校・子ども



前に座るのが前期、後方に立つのが後期の生徒

中高一貫校のため、前期課程（中学）46人と後期課程（高校）23人が一緒に活動する。1つの学校でフルオーケストラを

松本秀峰中等教育学校（松本市）
オーケストラ部

県内唯一フルオーケストラ編成

余念がない。
入部をきっかけに楽器を始めたという部員がほとんどの前期の生徒にとつて古典曲はハードルが

熱中
部活
Do! ④

編成できるのは県内で同校だけだ。取り組む楽曲はベートーベンやモーツアルトなどクラシックを中心。今は、9月の文化祭で発表するブラームスの交響曲第1番第1楽章の練習に

前編の部長を務める塩原慧介君（3年、池田町会染）もそうした生徒の1人。小さいころからクラシックが好きで、思い切って入部。チエロを弾く。

「CDで聴いているだけでは分からぬ発見が多い。コンサートに行くとプロのすごさを痛感する。とにかく楽しい」と瞳を輝かせた。

高い。先輩に教わりながら地道に技量を上げていく。